



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

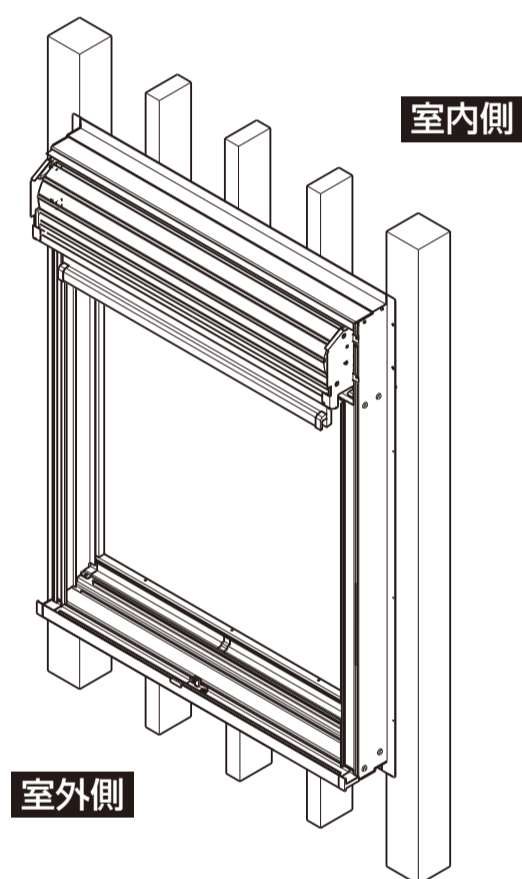
●取付け時およびスラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

●すでにガイドレールを取付けている場合は、ガイドレールを外し切断してから取付けてください。

■取付け順序

1 ガイドレールの取外し



■取付け詳細

1 ガイドレールの取外し

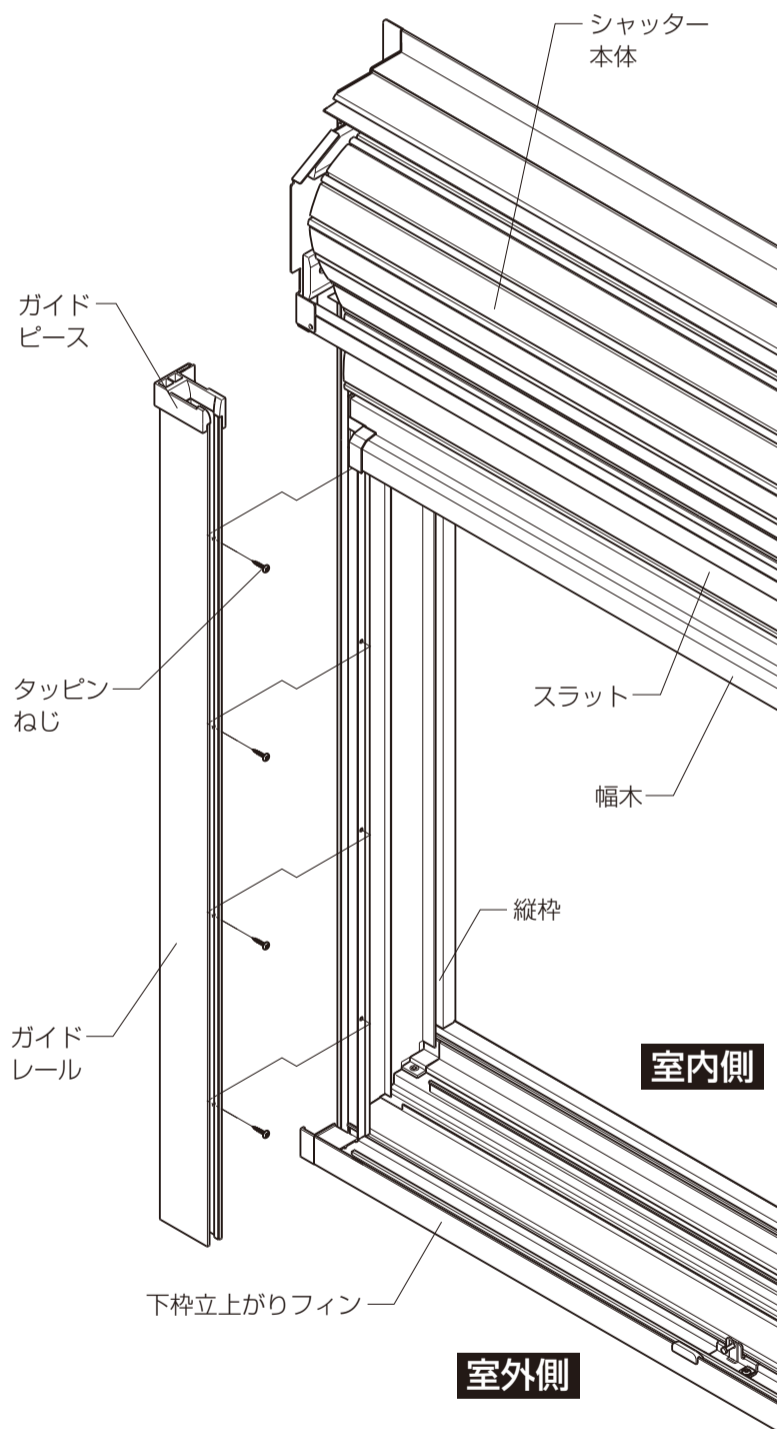
●ガイドレールを取付けている場合

- ①ガイドレールを縦枠に取付けているタッピンねじを、ドライバーでゆるめて取外します。
- ②ガイドレールを上へスライドさせて、下枠立上がりフィンをこえるように外側へ取外します。

※取外したねじは、再度ガイドレールを取付ける際に必要ですので保管してください。ガイドレールはフラットアタッチメント取付け後、取付けます。

■ガイドレールを兼用する場合

- ガイドレール(2本)を下側から27.5mmで切断します。

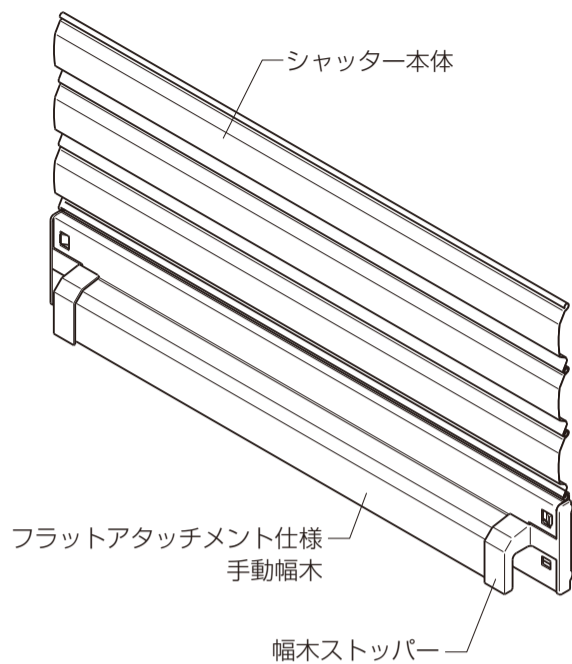


2 フラットアタッチメントの取付け

2 フラットアタッチメントの取付け

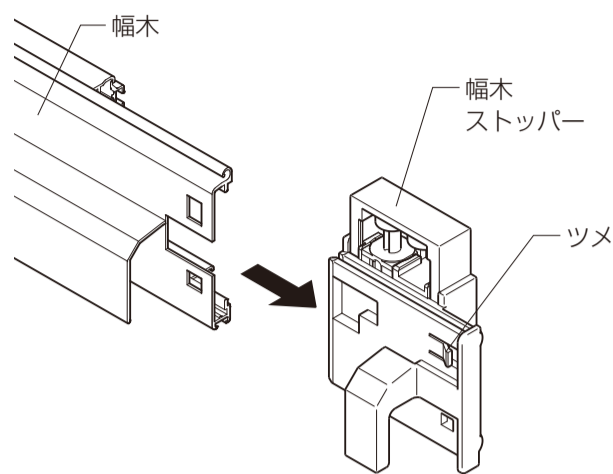
●フラットアタッチメントの取付については「フラットアタッチメント 取付け説明書」をご覧ください。

3 幅木の交換

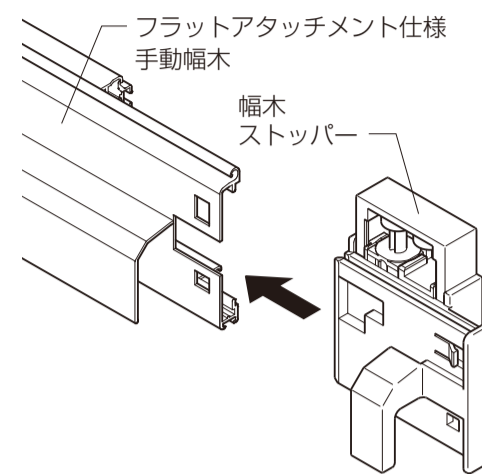


3 幅木の交換

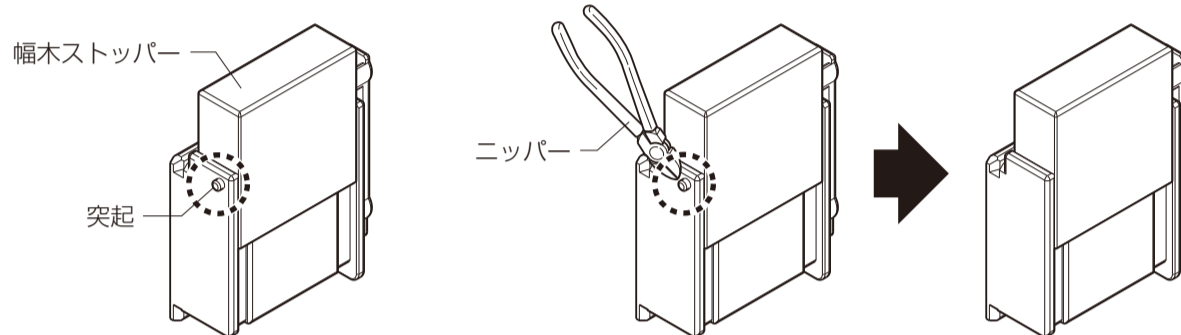
※幅木ストッパーは現場にて取付けとなります。
①シャッター本体の幅木に付いている幅木ストッパーを幅木ストッパーのツメを押して左右共に取外します。



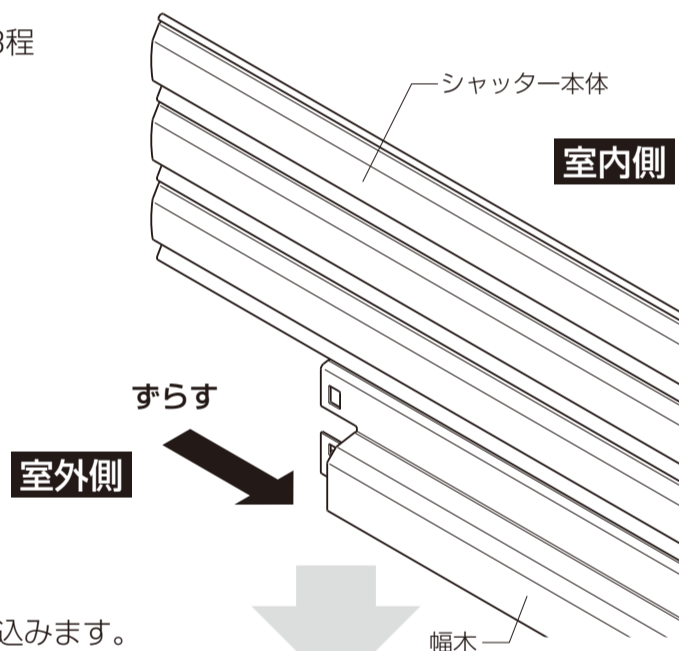
②取外した幅木ストッパーをフラットアタッチメント仕様手動幅木にはめ込みます。



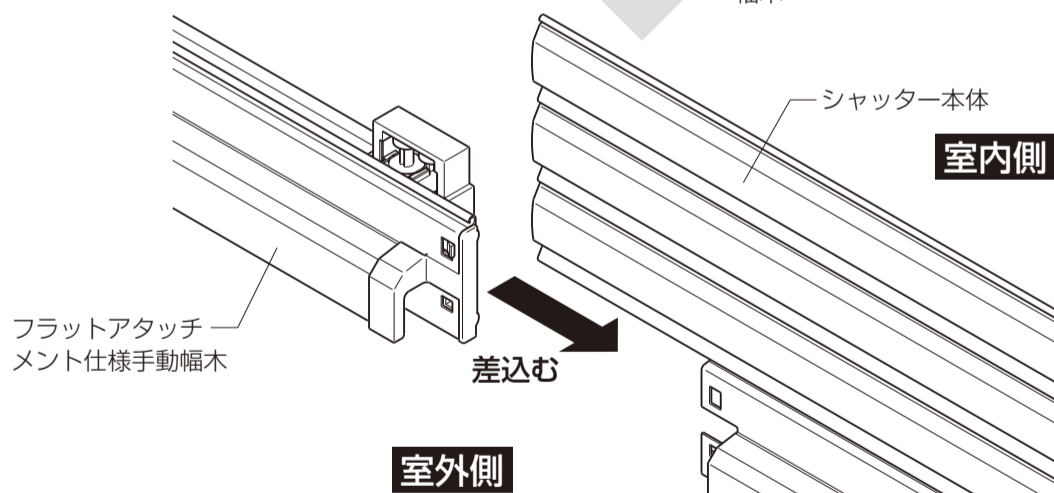
※幅木ストッパーの側面に下図の突起がある場合は、ニッパーなどの工具により切落としてください。



③シャッター本体に付いている幅木を1 / 3程ずらします。

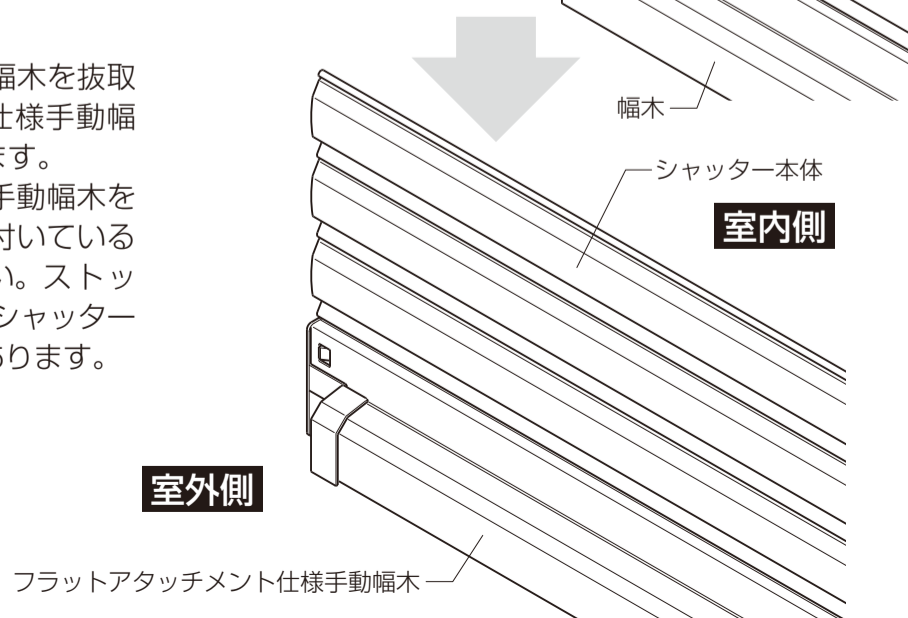


④フラットアタッチメント仕様手動幅木を差込みます。

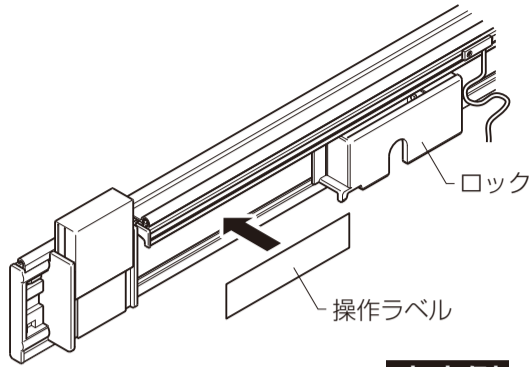


⑤シャッター本体に付いている幅木を抜取り、フラットアタッチメント仕様手動幅木をスライドさせてセットします。

※フラットアタッチメント仕様手動幅木を差込む前にシャッター本体に付いている幅木を抜取らないでください。ストッパーがなくなり、シャッターがシャッターボックスに引込まれることがあります。



4 操作ラベルの張付け



室内側

4 操作ラベルの張付け

- 取付ける商品に合わせて操作ラベルを張付けてください。
※ 張付け位置はロックの隣の見やすい位置に張付けてください。

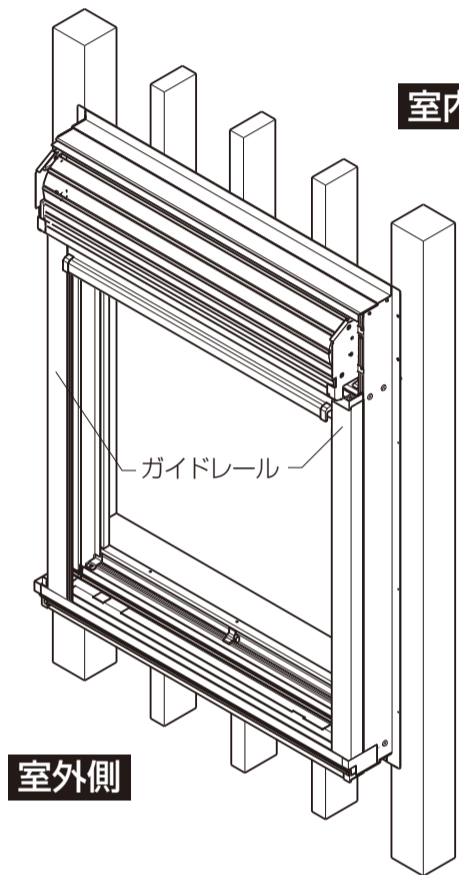
● 標準タイプ用

<p>▲ 警告 操作つまみには強力な磁石が内蔵されています。ペースメーカーなどの電子医療機器を操作つまみに近づけると、磁力の影響を受ける可能性があります。安全性について電子医療機器の取扱説明書などでご確認ください。</p>	<p>お願い ● シャッターは静かに開閉してください。シャッターが雨などに濡れている状態で開閉操作をすると、シャッターの内側が濡れ、水滴が落ちてくる可能性があります。 ● 開口の1/6より端部で開閉操作しないでください。また、操作つまみも開口の1/6より端部へ移動させないでください。作動不良の原因となります。</p>
--	--

● 耐風タイプ用

<p>▲ 警告 操作つまみには強力な磁石が内蔵されています。ペースメーカーなどの電子医療機器を操作つまみに近づけると、磁力の影響を受ける可能性があります。安全性について電子医療機器の取扱説明書などでご確認ください。</p>	<p>お願い ● シャッターは静かに開閉してください。シャッターが雨などに濡れている状態で開閉操作をすると、シャッターの内側が濡れ、水滴が落ちてくる可能性があります。 ● 開口の1/6より端部で開閉操作しないでください。また、操作つまみも開口の1/6より端部へ移動させないでください。作動不良の原因となります。</p>
--	--

5 ガイドレールの取付け

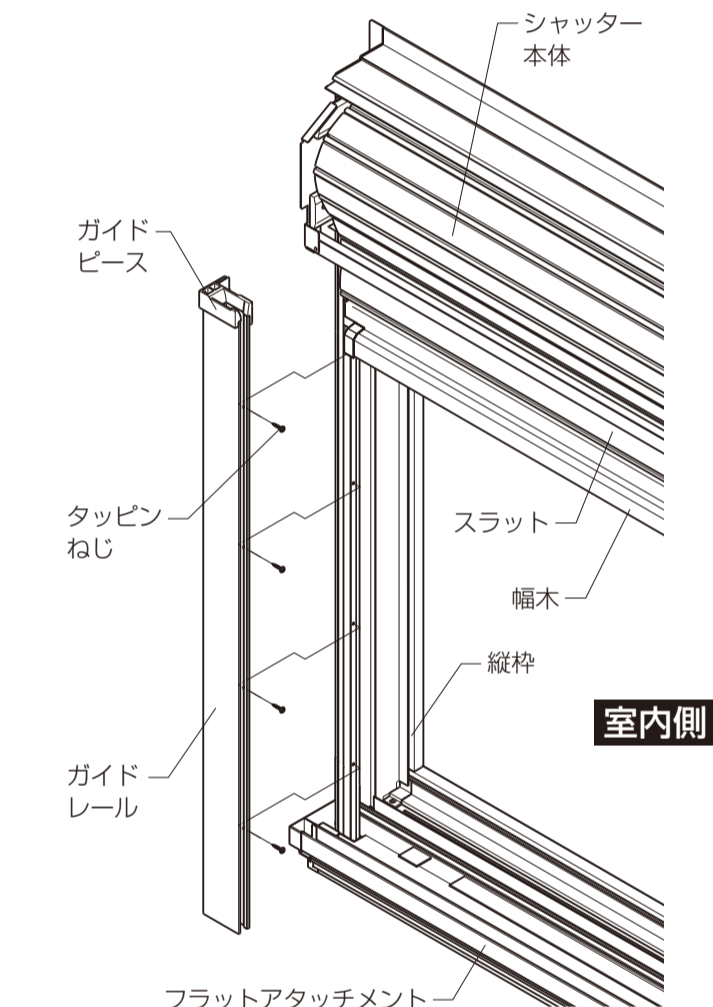


室外側

室内側

5 ガイドレールの取付け

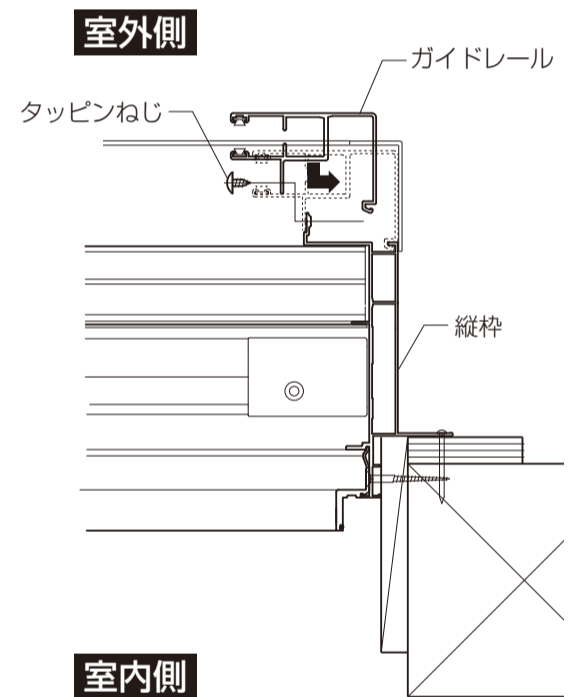
- ① 幅木を引下げ、ガイドレールの上端(ガイドピース側)に幅木を引込み、そのままガイドレールの上端を本体内へ挿入します。
- ② ガイドレールをスライドさせ、縦枠にはめ込み、タッピンねじで固定します。
※ 取付け完了後、開閉作動チェックをしてください。引っ掛かりなどの支障がある場合は、「6 スラットの横ズレの確認」をご覧ください。



室内側

室外側

お願い
※ ねじ山がつぶれるおそれがありますので、インパクトドライバーなどは使用しないでください。



室外側

室内側

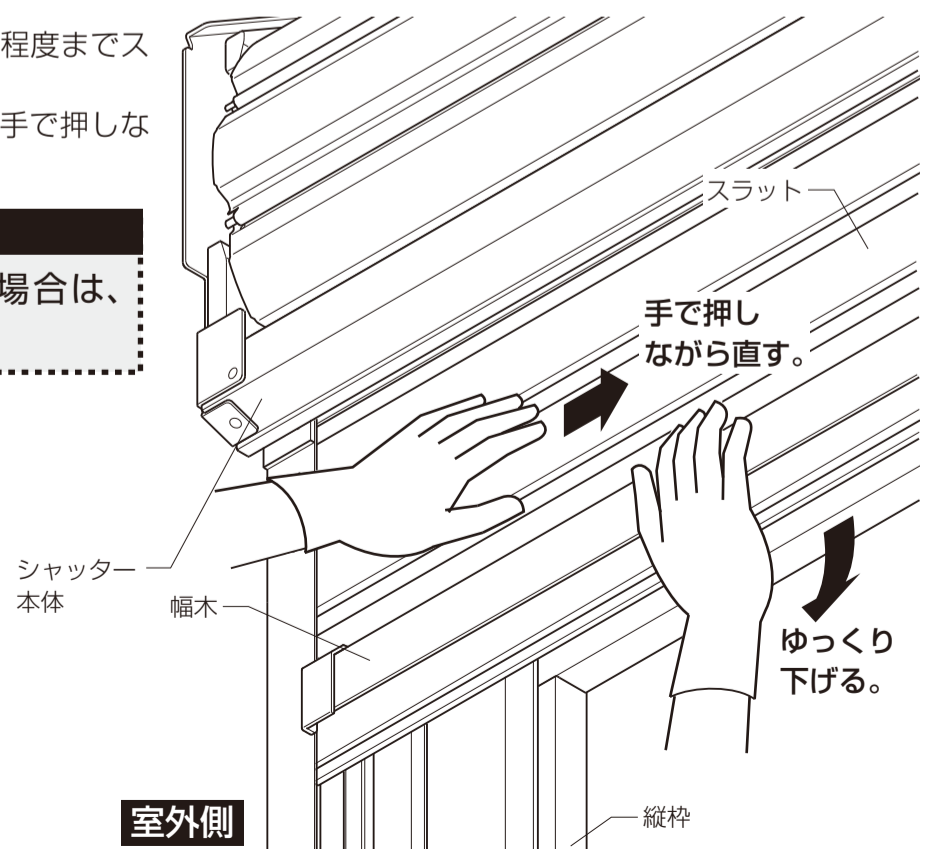
6 スラットの横ズレの確認

6 スラットの横ズレの確認

- ① 幅木の中央を持ち、開口の1 / 3程度までスラットをゆっくり下げます。
※ 横ズレがある場合は、スラットを手で押しながらか直してください。

▲ 注意
● スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。

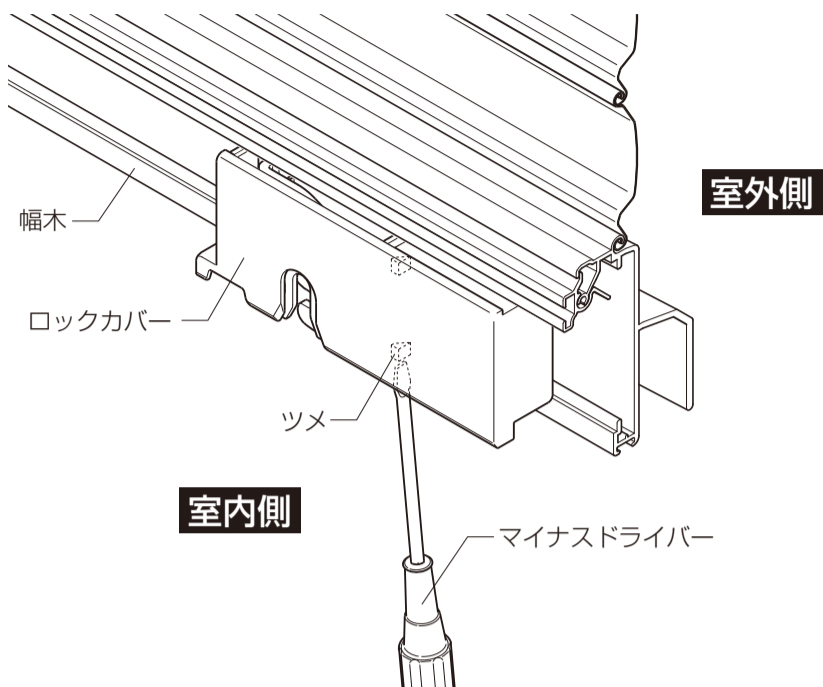
- ※ 縦枠・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。
 - ※ 幅木が本体の中に巻込まれないようにしてください。
- ② スラットをゆっくり上げます。



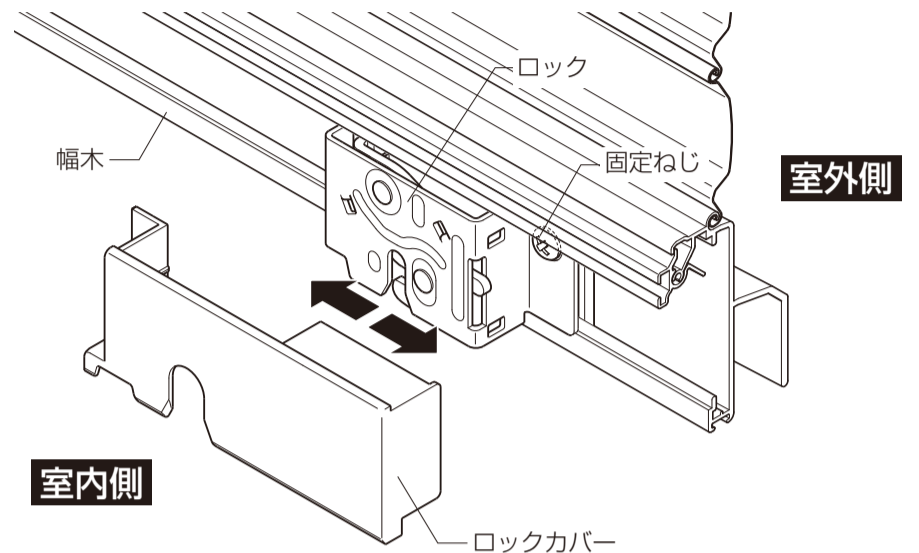
室外側

7 ロック位置の調整と確認

①幅木に付いているロックの下からマイナスドライバーなどを差込んでツメを外し、ロックカバーをを外します。

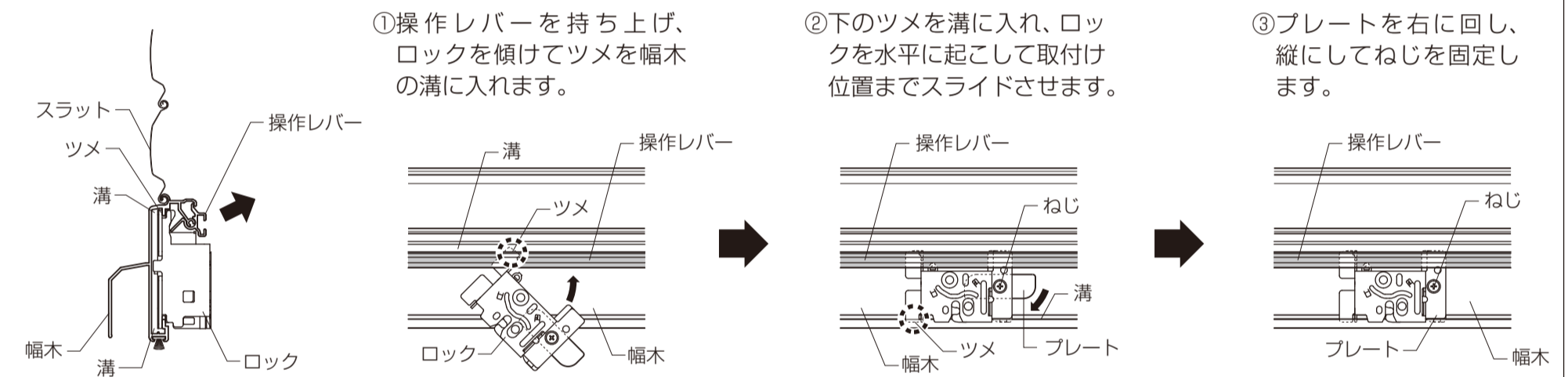


- ②ロックの固定ねじをゆるめます。
- ③幅木を左右均等の位置にし、ロックを下枠のロック受けの位置へスライドさせて合わせ、仮止めします。
- ④数回ロックの施・解錠をくり返し、かかりと作動を確認します。
- ⑤ロックの固定ねじを締付け、ロックカバーを正面から押し込みます。



■ロックの取付け方法

※ロックの位置を変更する際、ロックが幅木から外れた場合は、下記の手順で取付け直してください。

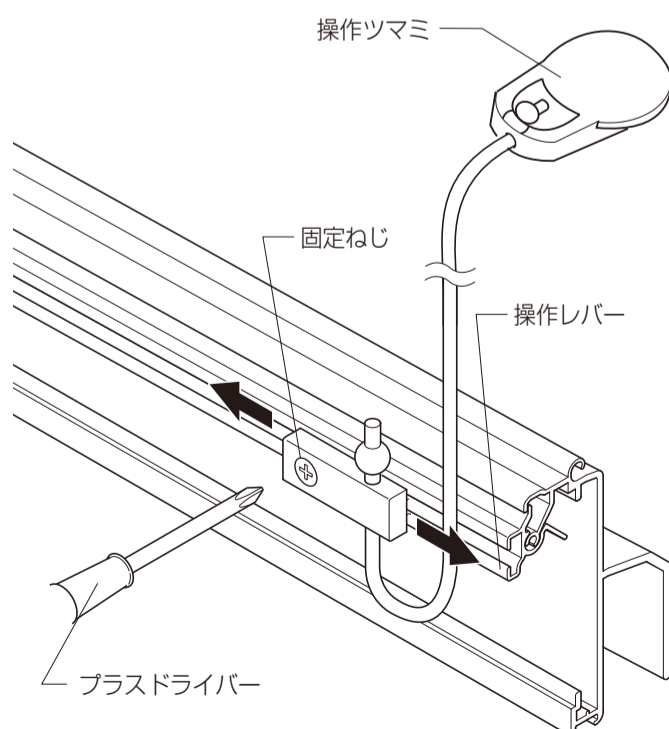
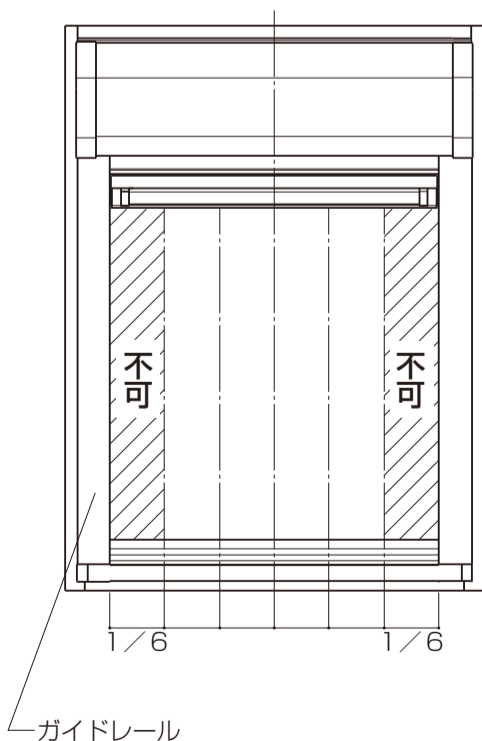


8 操作ツマミ位置の確認と調整

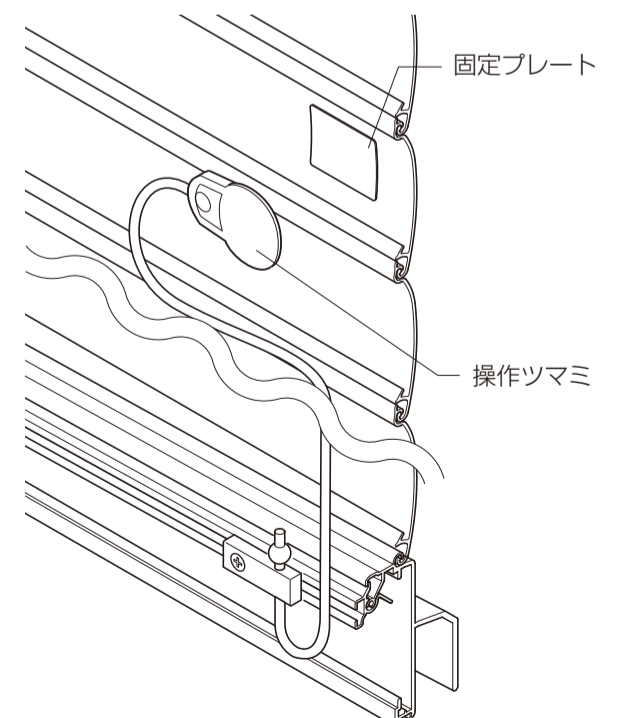
※使い勝手などのために操作ツマミの位置を変更する場合は、以下の手順にしたがってください。

※開口の1/6の距離よりもガイドレール寄りに操作ツマミを移動させないでください。幅木の端を持って開閉することにつながり、作動不良の原因になります。

- ①操作レバーに付いている操作ツマミの固定ねじをゆるめてスライドさせます。
- ②位置を決めた後、固定ねじを締直します。(クワトロの場合は固定プレートの下になるように位置を合わせてください。)



【クワトロの場合】



.....シャッターを開ける時のお願い.....
 ※スラットのキズや変形防止のため、操作ツマミはスラットにつけずに垂らしておくか、一番下のスラットにつけてシャッターを開けてください。